

令和元年度 地域包括ケア推進のための人材育成研修会

目的：地域医療構想により、地域包括ケアを推進していく中で回復期病棟や地域包括ケア病棟は急性期病棟からの受け皿となり、在宅へつなぐための重要な役割を担っている。これらの病棟で働く看護職が、病棟の機能や役割、地域連携等について学び在宅移行への支援ができる能力を養う。

対象：回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、介護福祉施設、在宅ケアに従事する看護職者
 募集人数：50名（5日間を通して受講できる方）
 研修場所：高知県看護協会会館 研修室
 参加費：無料
 研修内容 **※研修受講履歴対象研修**（ただし、公開講座は除く）



| 月 日 | 時 間 | 研修テーマ | 講師名(敬称略) | 備 考 |
|--------------|---------------------|---|--|-----------------------------------|
| 8月25日 (日) | 9:30～12:30 | これからの地域医療構想 | 高知県健康政策部医療政策課 チーフ(地域医療担当) 濱田 文晴 | 公開講座 |
| | 13:30～15:00 | これからの地域包括ケアシステムのあり方 | 高知県地域福祉部高齢者福祉課 チーフ(地域包括ケア推進担当) 松岡 智加 | |
| | 15:00～16:30 | | 高知県幡多福祉保健所 地域包括ケア推進企画監 都築 一元 | |
| 9月1日 (日) | 9:30～12:30 | 地域包括ケア病棟と回復期リハビリテーション病棟の機能と看護の役割 | 土佐市民病院在宅復帰支援対策部長 地域包括ケア病棟 看護師長 森田 理久 | 公開講座 |
| | 13:30～16:30 | 継続看護と地域連携 | 社会医療法人近森会 統括看護部長 岡本 充子 | 公開講座 |
| 9月13日 (金) | 9:30～16:30 | 在宅移行期の看護師の役割 | 高知県立大学看護学部 教授 森下 安子 | 公開講座 |
| 10月6日 (日) | 9:30～12:30 | 在宅医療推進における多職種との連携と連携の実際 ・急性期病院における連携 ・介護・療養施設における連携 ・訪問看護ステーションにおける連携 ・地域包括センターにおける連携 | 高知赤十字病院 地域医療連携課 課長 渡辺 文 | 座長 安岡しずか ファシリテーター 3名 |
| | | | 社会福祉法人ふるさと会 特別養護老人ホーム森の里高知 ケアハウス花の郷高知 施設長 川村 扶美 | |
| | | | 訪問看護ステーションあたご 所長 在宅看護専門看護師 安岡 しずか | |
| | | | 中芸広域連合 地域包括支援センター 所長 廣末 ゆか | |
| 13:30～16:30 | 事例検討 ～困難事例から連携を考える～ | | 高知赤十字病院 地域医療連携課 課長 渡辺 文 | |
| | | | 社会福祉法人ふるさと会 特別養護老人ホーム森の里高知 ケアハウス花の郷高知 施設長 川村 扶美 | |
| | | | 訪問看護ステーションあたご 所長 在宅看護専門看護師 安岡 しずか | |
| | | | 中芸広域連合 地域包括支援センター 所長 廣末 ゆか | |
| 10月8日 (火) | 9:30～12:30 | 地域医療連携室の役割と退院支援 | 社会医療法人近森会 地域医療連携センター 看護師長 在宅看護専門看護師 山本 詩帆 | |
| | 13:30～16:30 | 在宅療養に関する社会資源の活用 | 居宅介護支援事業所 長瀬 相談支援事業所 長瀬 主任ケアマネージャー 相談支援専門員 看護師 神明 泰子 株式会社 はる 統括マネージャー 橋田 信子 | |

申し込み：2019年度一般研修申込書に必要事項を記載し、開催日の1週間前までに下記宛 FAXでお申し込みください。

〒780-8066 高知市朝倉己 825 番地 5

公益社団法人高知県看護協会

TEL：(088) 844-0678 FAX：(088) 844-0053